

デリバリーロボットがやってきた！！



神奈川県産業労働局産業部産業振興課・NECネットエスアイ株式会社・聖マリアンナ医科大学病院の協力により、医療現場において、デリバリーロボットが検体及び薬剤の搬送を行うことで、「医療従事者の業務負担の軽減」「配送品の安全搬送」等を検証するため、**デリバリーサービスロボット Relay by Savioke**の実証実験を実施。



当院ではリニューアル計画が行われており①2022年度に新入院棟を建築し、②2024年度には新外来棟の改修とエントランス棟を建築し、③2026年度に外構整備を終え、グランドオープンできるように計画を進めています。

そのリニューアル計画の中で、人や気送管以外の搬送策として、ロボットの導入についても検討を行っていたさなか、今回神奈川県・NECグループ様よりデリバリーロボットの実証実験の協力依頼がありましたので、ありがたくお受けいたしました。



病院側としてロボット搬送に期待している部分は、搬送ログの取得やスタッフの負担軽減、更には抗がん剤等を搬送する際の人への被ばくの危険性解消等が望まれます。

神奈川県・NECネットエスアイ株式会社・聖マリアンナ医科大学病院
開発：米シリコンバレーSavioke



デリバリーロボット「Relay」を活用した 実証実験について

*** 現在・未来に向け、
何か可能か実証実験する**

NECネットエスアイ デリバリーロボット「Relay」の特長



自律走行

従来の搬送ロボットのように磁気テープやマークは不要
ロボットが空間・障害物を認識し目的地まで移動します



安全・安心

各センサーによって人や障害物を検知し自動回避
累計30万回の搬送の中でほぼ100%の成功率をもちます



簡単操作

お届け先の番号(部屋番号等)を入力し、物格納するだけ
最短15秒の操作でRelayに搬送業務を任せます



システム連携

エレベータを制御しマルチフロアの移動が可能
到着時は内線電話によって、お知らせします



サポートサービス

24時間365日の電話サポート窓口をご用意
安心の運用サポートをご提供します

【Savioke Relay外観・仕様】



- サイズ: 92cm(H) × 51cm(W)
- 重量: 40.8kg
- 格納スペース: 26cm × 22cm、深さ37cm
(重量4.5kg以下、容量21L)
- ディスプレイ: 7インチLCD タッチパネル



エレベーター自律乗降



廊下の自律走行



タッチパネルで簡単操作



搬送終了後自動で充電ドックへ



デリバリーロボット「Relay」 の実証実験

目的

医療関連施設内において、医療従事者が行う、検体や薬剤等の搬送といった業務をロボットが担うことで、業務の負担軽減が図れるか、配送品の安全・品質が保持できるか、ロボットが施設内を走行することによる医療従事者や来館者他のストレス有無を確認する。

< 自動走行の実証実験期間と場所 >

※2018年12月21日 記者発表

- ①2018年12月9日～15日 フレ実験(院内走行テスト)
- ②2018年12月21日～24日 別館5南内科病棟⇔本館4階 薬剤室(内服薬・注射薬・軟膏など)
- ③2018年12月26日～28日 別館5南内科病棟⇔別館1階 緊急検査室(血液・尿など)
- ④2019年1月8日～11日 別館5南内科病棟⇔別館2階 腫瘍センター(抗がん剤の注射薬など)